

富山県立大学学則 新旧対照表 (H29 年度改正案)

NO. 1

現 行	改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)	備 考																																							
<p>《略》 (学部及び学科) 第 3 条 本学に次の学部及び学科を置く。 工学部 機械システム工学科 知能デザイン工学科 <u>情報システム工学科</u>  生 物 工 学 科 環 境 工 学 科</p> <p>(学科の目的) 第 4 条 各学科の教育研究上の目的は、次とおりとする。 《略》 (3) <u>情報システム工学科</u> 情報工学、計算機工学及び通信工学を基盤として、各種情報システムを高度化及び 知能化するソフトウェア及びハードウェア技術に関する教育研究を行い、情報システ ムの体系的な知識を有し、創造力及び実践力を備えた人材を養成すること。 (4) 生物工学科 微生物、生化学、有機化学、植物、食品及び生物情報に関する教育研究を行い、環 境にやさしいグリーンバイオテクノロジーの研究及び開発に携わるために必要な基 礎的な知識及び技術を備えた人材を養成すること。 (5) <u>環境工学科</u> 循環型社会の構築、自然との共生及び地球環境の保全に関する教育研究を行い、 地域から地球規模までの環境問題に広い視野で解決策を提案できる知識及び技術を 有し、創造力及び実践力を備えた人材を養成すること。</p> <p>(学生定員) 第 5 条 学生の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="280 1204 784 1412"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>入学定員</th> <th>収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械システム工学科</td> <td>60 人</td> <td>240 人</td> </tr> <tr> <td>知能デザイン工学科</td> <td>60 人</td> <td>240 人</td> </tr> <tr> <td><u>情報システム工学科</u></td> <td><u>50 人</u></td> <td><u>200 人</u></td> </tr> <tr> <td><u>生 物 工 学 科</u></td> <td><u>40 人</u></td> <td><u>160 人</u></td> </tr> <tr> <td><u>環 境 工 学 科</u></td> <td><u>40 人</u></td> <td><u>160 人</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>《略》</p>	学 科	入学定員	収容定員	機械システム工学科	60 人	240 人	知能デザイン工学科	60 人	240 人	<u>情報システム工学科</u>	<u>50 人</u>	<u>200 人</u>	<u>生 物 工 学 科</u>	<u>40 人</u>	<u>160 人</u>	<u>環 境 工 学 科</u>	<u>40 人</u>	<u>160 人</u>	<p>《略》 (学部及び学科) 第 3 条 本学に次の学部及び学科を置く。 工学部 機械システム工学科 知能デザイン工学科 <u>電子・情報工学科</u> <u>環境・社会基盤工学科</u> 生 物 工 学 科 <u>医薬品工学科</u></p> <p>(学科の目的) 第 4 条 各学科の教育研究上の目的は、次とおりとする。 《略》 (3) <u>電子・情報工学科</u> 情報工学、計算機工学及び通信工学を基盤として、各種情報システムを高度化及び 知能化するソフトウェア及びハードウェア技術に関する教育研究を行い、情報システ ムの体系的な知識を有し、創造力及び実践力を備えた人材を養成すること。 (4) <u>環境・社会基盤工学科</u> 循環型社会の構築、自然との共生及び地球環境の保全に関する教育研究を行い、 地域から地球規模までの環境問題に広い視野で解決策を提案できる知識及び技術を 有し、創造力及び実践力を備えた人材を養成すること。 (5) 生物工学科 微生物、生化学、有機化学、植物、食品及び生物情報に関する教育研究を行い、 環境にやさしいグリーンバイオテクノロジーの研究及び開発に携わるために必要な 基礎的な知識及び技術を備えた人材を養成すること。 (6) <u>医薬品工学科</u> <u>富山県の主要産業である医薬品製造業及びその関連産業の人材確保に寄与するた め、工学の観点から、医薬品の製造と開発に関わる教育・研究を行い、優れた医薬品 をつくるために必要な基礎的な知識と技術を備えた人材を養成する。</u></p> <p>(学生定員) 第 5 条 学生の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1108 1204 1612 1412"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>入学定員</th> <th>収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械システム工学科</td> <td>60 人</td> <td>240 人</td> </tr> <tr> <td>知能デザイン工学科</td> <td>60 人</td> <td>240 人</td> </tr> <tr> <td><u>電子・情報工学科</u></td> <td><u>80 人</u></td> <td><u>320 人</u></td> </tr> <tr> <td><u>環境・社会基盤工学科</u></td> <td><u>55 人</u></td> <td><u>220 人</u></td> </tr> <tr> <td><u>生 物 工 学 科</u></td> <td><u>40 人</u></td> <td><u>160 人</u></td> </tr> <tr> <td><u>医 薬 品 工 学 科</u></td> <td><u>35 人</u></td> <td><u>140 人</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>《略》</p>	学 科	入学定員	収容定員	機械システム工学科	60 人	240 人	知能デザイン工学科	60 人	240 人	<u>電子・情報工学科</u>	<u>80 人</u>	<u>320 人</u>	<u>環境・社会基盤工学科</u>	<u>55 人</u>	<u>220 人</u>	<u>生 物 工 学 科</u>	<u>40 人</u>	<u>160 人</u>	<u>医 薬 品 工 学 科</u>	<u>35 人</u>	<u>140 人</u>	<p>○情報システム工学科 及び環境工学科の学 科名称を変更、学科 の順番を変更、医薬 品工学科を追加</p> <p>○情報システム工学科 及び環境工学科の学 科名称を変更、学科 の順番を変更、医薬 品工学科の目的を追 加</p> <p>○情報システム工学科 及び環境工学科の学 科名称と定員を変 更、学科の順番を変 更、医薬品工学科の 定員を追加</p>
学 科	入学定員	収容定員																																							
機械システム工学科	60 人	240 人																																							
知能デザイン工学科	60 人	240 人																																							
<u>情報システム工学科</u>	<u>50 人</u>	<u>200 人</u>																																							
<u>生 物 工 学 科</u>	<u>40 人</u>	<u>160 人</u>																																							
<u>環 境 工 学 科</u>	<u>40 人</u>	<u>160 人</u>																																							
学 科	入学定員	収容定員																																							
機械システム工学科	60 人	240 人																																							
知能デザイン工学科	60 人	240 人																																							
<u>電子・情報工学科</u>	<u>80 人</u>	<u>320 人</u>																																							
<u>環境・社会基盤工学科</u>	<u>55 人</u>	<u>220 人</u>																																							
<u>生 物 工 学 科</u>	<u>40 人</u>	<u>160 人</u>																																							
<u>医 薬 品 工 学 科</u>	<u>35 人</u>	<u>140 人</u>																																							

現 行	改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)	備 考
<p>第 7 章 卒業及び学士の学位 (卒業の要件)</p> <p>第 47 条 本学を卒業するためには、4 年以上(編入学又は転入学した学生については学長が別に定める期間)在学し、別表第 2 の左欄に掲げる科目の区分に応じ、機械システム工学科、知能デザイン工学科、<u>情報システム工学科</u>及び<u>環境工学科</u>にあつては同表の中欄に掲げる単位数以上の単位を、生物工学科_____にあつては同表の右欄に掲げる単位数以上の単位を修得しなければならない。</p>	<p>第 7 章 卒業及び学士の学位 (卒業の要件)</p> <p>第 47 条 本学を卒業するためには、4 年以上(編入学又は転入学した学生については学長が別に定める期間)在学し、別表第 2 の左欄に掲げる科目の区分に応じ、機械システム工学科、知能デザイン工学科、<u>電子・情報工学科</u>及び<u>環境・社会基盤工学科</u>にあつては同表の中欄に掲げる単位数以上の単位を、生物工学科<u>及び医薬品工学科</u>にあつては同表の右欄に掲げる単位数以上の単位を修得しなければならない。</p>	<p>○情報システム工学科及び環境工学科の学科名称を変更、医薬品工学科を追加</p>
<p>《略》</p>	<p>《略》</p> <p><b>附 則</b> <b>(施行期日)</b> <u>この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。</u></p>	<p>○施行期日を規定</p>

現 行			改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)			備 考
別表第 1 (第 30 条関係) (1) 教養科目			別表第 1 (第 30 条関係) (1) 教養科目			
	授 業 科 目	単位数		授 業 科 目	単位数	
総 合 科 目	教養ゼミ I	1	総 合 科 目	教養ゼミ I	1	
	教養ゼミ II	1		教養ゼミ II	1	
	日本事情 I	2		日本事情 I	2	
	日本事情 II	2		日本事情 II	2	
	経済学 I	2		経済学 I	2	
	経済学 II	2		経済学 II	2	
	社会学 I	2		社会学 I	2	
	社会学 II	2		社会学 II	2	
	法学	2		法学	2	
	科学技術と社会	2		科学技術と社会	2	
	富山と日本海	2		富山と日本海	2	
	環境論 I	2		環境論 I	2	
	環境論 II	2		環境論 II	2	
	日本語表現法	2		日本語表現法	2	
	日本文学	2		日本文学	2	
	芸術学 I	2		芸術学 I	2	
	芸術学 II	2		芸術学 II	2	
	人間と文化	2		人間と文化	2	
	近現代史	2		近現代史	2	
	国際関係論	2		国際関係論	2	
	海外留学科目 (中国)	2		海外留学科目 (中国)	2	
	海外研修科目 (米国)	1		海外研修科目 (米国)	1	
	健康科学演習	1		健康科学演習	1	
	心理学 I	2		心理学 I	2	
	心理学 II	2		心理学 II	2	
	心の社会学	2		心の社会学	2	
	倫理学	2		倫理学	2	
	哲学	2		哲学	2	
	生理衛生学	2		生理衛生学	2	
	基 礎 科 目 ※ 1	数学 I		2	基 礎 科 目 ※ 1	数学 I
数学 II		2	数学 II	2		
物理学 I		2	物理学 I	2		
物理学 II		2	物理学 II	2		
化学 I		2	化学 I	2		
化学 II		2	化学 II	2		
生物学		2	生物学	2		
数学物理学演習 I		1	数学物理学演習 I	1		
数学物理学演習 II		1	数学物理学演習 II	1		
化学実験		1	化学実験	1		
物理実験		1	物理実験	1		
基礎数学	1	基礎数学	1			
基礎物理学	1	基礎物理学	1			

現 行		改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)		備 考	
授 業 科 目		単 位 数	授 業 科 目	単 位 数	
基 礎 科 目 ※ 2	数学	2	数学	2	
	物理学	2	物理学	2	
	化学 I	2	化学 I	2	
	化学 II	2	化学 II	2	
	生物学 I	2	生物学 I	2	
	生物学 II	2	生物学 II	2	
	生物学演習	1	生物学演習	1	
	化学演習	1	化学演習	1	
	化学実験	1	化学実験	1	
	生物学実験	1	生物学実験	1	
基 礎 科 目 ※ 3	基礎化学	1	基礎化学	1	
	基礎生物学	1	基礎生物学	1	
	数学 I	2	数学 I	2	
	数学 II	2	数学 II	2	
	物理学 I	2	物理学 I	2	
	物理学 II	2	物理学 II	2	
	化学 I	2	化学 I	2	
	化学 II	2	化学 II	2	
	生物学	2	生物学	2	
	化学演習	1	化学演習	1	
数学物理学演習	1	数学物理学演習	1		
※ 3	物理実験	1	物理実験	1	
	基礎物理学	1	基礎物理学	1	
	基礎化学	1	基礎化学	1	

現 行		改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)		備 考
	授 業 科 目	単 位 数	授 業 科 目	単 位 数
外 国 語 科 目	英語基礎 1	1	英語基礎 1	1
	英語基礎 2	1	英語基礎 2	1
	英語基礎 3	1	英語基礎 3	1
	英語基礎 4	1	英語基礎 4	1
	総合英語 1	1	総合英語 1	1
	総合英語 2	1	総合英語 2	1
	総合英語 3	1	総合英語 3	1
	総合英語 4	1	総合英語 4	1
	英語特別演習 1	1	英語特別演習 1	1
	英語特別演習 2	1	英語特別演習 2	1
	英語特別演習 3	1	英語特別演習 3	1
	英語特別演習 4	1	英語特別演習 4	1
	海外語学研修科目	1	海外語学研修科目	1
	英語入門 1	1	英語入門 1	1
	英語入門 2	1	英語入門 2	1
	ドイツ語 I	1	ドイツ語 I	1
	ドイツ語 II	1	ドイツ語 II	1
	中国語 I	1	中国語 I	1
中国語 II	1	中国語 II	1	
日本語 I	1	日本語 I	1	
日本語 II	1	日本語 II	1	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・※1は、機械システム工学科、知能デザイン工学科及び情報システム工学科に適用する。</li> <li>・※2は、生物工学科_____に適用する。</li> <li>・※3は、環境工学科に適用する。</li> <li>・日本事情 I、日本事情 II、英語入門 1、英語入門 2、日本語 I、日本語 II の履修は、外国人留学生に限る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・※1は、機械システム工学科、知能デザイン工学科及び<b>電子・情報工学科</b>に適用する。</li> <li>・※2は、生物工学科及び<b>医薬品工学科</b>に適用する。</li> <li>・※3は、<b>環境・社会基盤工学科</b>に適用する。</li> <li>・日本事情 I、日本事情 II、英語入門 1、英語入門 2、日本語 I、日本語 II の履修は、外国人留学生に限る。</li> </ul>		<p>○情報システム工学科及び環境工学科の学科名称を変更、医薬品工学科を追加</p>

現 行

(2) キャリア形成科目

授 業 科 目		単位数
キ ャ リ ア 形 成 科 目	キャリア形成論	1
	トピックゼミⅠ	1
	トピックゼミⅡ	1
	プレゼンテーション演習	1
	技術者倫理	2
	※1 企業経営概論	2
	インターンシップA	2
	インターンシップB	1
	※1 技術英語	1
	※2 技術英語 1	1
	英語資格試験対策ゼミ	1

・※1は、機械システム工学科、知能デザイン工学科、情報システム工学科及び環境工学科に適用する。  
 ・※2は、生物工学科に適用する。

《略》

改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)

(2) キャリア形成科目

授 業 科 目		単位数
キ ャ リ ア 形 成 科 目	キャリア形成論	1
	トピックゼミⅠ	1
	トピックゼミⅡ	1
	プレゼンテーション演習	1
	技術者倫理	2
	※1 企業経営概論	2
	インターンシップA	2
	インターンシップB	1
	※1 技術英語	1
	※2 技術英語 1	1
	英語資格試験対策ゼミ	1

・※1は、機械システム工学科、知能デザイン工学科、**電子・情報工学科**及び**環境・社会基盤工学科**に適用する。  
 ・※2は、生物工学科及び**医薬品工学科**に適用する。

《略》

備 考

○情報システム工学科及び環境工学科の学科名称を変更、医薬品工学科を追加

現 行			改 正 案 (平成29年4月改正予定のもの)			備 考		
<b>(5) 情報システム工学科</b>			<b>(5) 電子・情報工学科</b>			○情報システム工学科 の学科名称と教育課程表の内容を変更		
授 業 科 目	単位数		授 業 科 目	単位数	授 業 科 目			
専 門 基 礎 科 目	線形代数	2	インターネット工学	2	電気回路2	2		
	工業数学1	2	コンピュータ工学	2	データ処理工学	2		
	工業数学2	2	アルゴリズムとデータ構造	2	データ処理基礎	2		
	工業数学3	2	アルゴリズムとデータ構造演習	1	半導体素子工学	2		
	工業数学4	2	情報応用工学	2	パワーエレクトロニクス	2		
	確率システム	2	データ処理工学	2	コンピュータ工学	2		
	情報数学	2	システムデザイン工学	2	コンパイラ	2		
	コンピュータシステム概論	2	半導体素子工学	2	プログラミング2	2		
	コンピュータシステム演習	1	集積回路工学	2	プログラミング3	2		
			情報デバイス工学	2	プログラミング演習2	1		
			情報理論	2	プログラミング演習3	1		
専 門 共 通 科 目	ソフトウェア基礎	2	専 門 大規模通信システム工学	2	専 門 集積回路工学	2		
	プログラミング1	2	専 門 ネットワーク設計論	2	専 門 大規模通信システム工学	2		
	プログラミング演習1	1	専 門 情報システムと地球環境	2	専 門 ネットワーク設計論	2		
	プログラミング2	2	専 門 生体情報工学	2	専 門 電気電子材料	2		
	プログラミング演習2	1	専 門 光通信工学	2	専 門 センサ工学	2		
	プログラミング3	2	専 門 情報伝送理論	2	専 門 電気回路2	2		
	プログラミング演習3	1	専 門 無線伝送方式	2	専 門 制御工学1	2		
	電気回路1	2	専 門 電波情報工学	2	専 門 無線伝送方式	2		
	電気回路2	2	専 門 電磁気学1	2	専 門 電波情報工学	2		
	電子回路	2	専 門 電子・情報工学特別講義	2	専 門 電磁気学通信工学	2		
	論理回路	2	専 門 電波・電気通信法規	1	専 門 情報システムと地球環境	2		
	電磁気学1	2	専 門 専門ゼミ	1	専 門 情報応用工学	2		
	電磁気学2	2	専 門 卒業研究	8	専 門 制御工学2	2		
	半導体基礎	2	専 門 電子・情報工学実験1	2	専 門 ソフトウェア工学	2		
	情報システム特別講義	2	専 門 電子・情報工学実験2	2	専 門 情報電子デバイス工学	2		
	電波・電気通信法規	1	専 門 電子・情報工学実験3	2	専 門 組み込みシステム工学	2		
	専門ゼミ	1	専 門 インターネット工学	2	専 門 ハードウェアシステムとデータ論	2		
	卒業研究	8	専 門 電子物性	2	専 門 生体情報工学	2		
	情報システム工学実験1	2			専 門 伝送工学1	2		
	情報システム工学実験2	2			専 門 伝送工学2	2		
	情報システム工学実験3	2			専 門 半導体基礎	2		
CAD/CAM	2			専 門 電磁気学2	2			
生物情報学概論	2							

現 行

改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)

備 考

(6) 生物工学科  
《略》

(6) 環境・社会基盤工学科

	授 業 科 目	単位数
専 門 基 礎 科 目	工業数学 1 及び演習	1.5
	工業数学 2 及び演習	1.5
	工業数学 3 及び演習	1.5
	環境工学概論	2
	<u>社会基盤工学概論</u>	<u>2</u>
	水理学 1	2
	水理学 2	2
	水理実験	1
	構造力学 1	2
	構造力学 2	2
	土質力学	2
	測量学 1	2
	測量学 2	2
	測量実習 1	1
	測量実習 2	1
	環境水質学 1	2
	環境水質学 2	2
	環境水質実験 1	1
	環境水質実験 2	1
	環境情報解析実習	1
環境物理化学及び演習	1.5	
環境基礎生物学	2	
環境微生物学	2	
環境プログラミング	2	
専 門 共 通 科 目	専門ゼミ	1
	卒業研究	8

	授 業 科 目	単位数
専 門 科 目	水圏生物学	2
	水圏生物実験	1
	森林流域管理	2
	<u>環境質評価学</u>	<u>2</u>
	<u>水質工学 1</u>	<u>2</u>
	<u>水質工学 2</u>	<u>2</u>
	環境計量学	2
	<u>環境工学実験</u>	<u>1</u>
	大気環境管理	2
	資源循環工学	2
	<u>環境化学工学</u>	<u>2</u>
	<u>資源循環工学実験実習</u>	<u>1</u>
	物質循環解析	2
	物質循環解析演習	1
	環境修復工学	2
	環境リスク工学	2
	環境エネルギー論	2
	環境マネジメント	2
	環境政策論	2
	ビオトープ論	2
	環境計画学	2
	環境計画実習	1
	環境材料学	2
	<u>社会基盤マテリアル工学</u>	<u>2</u>
	<u>地盤防災工学</u>	<u>2</u>
	環境材料実験	1
地理情報システム	2	
河海工学	2	
構造設計演習	1	
土木施工管理	2	

○生物工学科と環境工学科の順番を変更、環境工学科の学科名称と教育課程表の内容を変更



現 行

改 正 案 (平成29年4月改正予定のもの)

備 考

(7) 環境工学科

	授 業 科 目	単位数
専 門 基 礎 科 目	工業数学1及び演習	1.5
	工業数学2及び演習	1.5
	工業数学3及び演習	1.5
	環境工学概論	2
	環境水質学1	2
	環境水質学2	2
	環境水質実験1	1
	環境水質実験2	1
	環境基礎生物学	2
	環境微生物学	2
	環境物理化学及び演習	1.5
	水理学1	2
	水理学2	2
	水理実験	1
	構造力学1	2
	構造力学2	2
	土質力学	2
	測量学1	2
	測量学2	2
	測量実習1	1
測量実習2	1	
環境情報解析実習	1	
環境プログラミング	2	
専 門 共 通 科 目	専門ゼミ	1
	フィールド実習	1
	環境工学実験	1
	卒業研究	8

	授 業 科 目	単位数
専 門 科 目	環境計量学	2
	水処理工学1	2
	水処理工学2	2
	水質評価学	2
	水循環工学	2
	森林流域管理	2
	水圏生物学	2
	水圏生物実験	1
	資源循環工学	2
	資源循環工学実習	1
	物質循環解析	2
	物質循環解析演習	1
	大気環境管理	2
	環境修復工学	2
	環境リスク工学	2
	環境エネルギー論	2
	環境マネジメント	2
	環境政策論	2
	ビオトープ論	2
	河海工学	2
環境計画学	2	
地理情報システム	2	
環境計画実習	1	
環境材料学	2	
環境材料実験	1	
構造設計演習	1	
土木施工管理	2	

(7) 生物工学科  
《略》

現 行

改 正 案 (平成 29 年 4 月改正予定のもの)

備 考

(8) 医薬品工学科

	授 業 科 目	単位数
専門基礎科目	情報環境演習 1	1
	情報環境演習 2	1
	有機化学 1	2
	有機化学演習	1
	生化学 1	2
専門共通科目	生命科学史	2
	有機化学 2	2
	分析化学	2
	基礎高分子化学	2
	生化学 2	2
	分子生物学 1	2
	バイオ医薬工学	2
	生物情報学	2
	微生物学	2
	病原微生物学	2
	薬物概論	2
	薬理学 1	2
	細胞生物学	2
	生理学	2
	技術英語 2	1
	医薬品工学実験 1	1
	医薬品工学実験 2	1
	医薬品工学実験 3	1
	医薬品工学実験 4	1
	医薬品工学実験 5	1
	医薬品工学実験 6	1
医薬品工学実験 7	1	
卒業研究 1	4	
卒業研究 2	8	

	授 業 科 目	単位数
専門科目	医薬有機化学	2
	天然物有機化学	2
	物理化学	2
	物理化学演習	1
	医薬品プロセス化学	2
	医薬品材料工学	2
	製剤工学	2
	薬物送達学	2
	生物物理化学 1	2
	生化学 3	2
	生化学演習	1
	医薬分子生物学演習	1
	生体分子化学	2
	バイオ情報学	2
	バイオ計測基礎	2
	ゲノム創薬	2
	免疫学	2
	薬理学 2	2
薬物動態学	2	
細胞工学	2	
再生医療工学	2	
生体構造論特別講義	2	
薬事関連法規	2	

○医薬品工学科の教育  
課程表を追加

現 行

別表第2 (第47条関係)

区 分		機械システム工学科 知能デザイン工学科 情報システム工学科 環境工学科	生 物 工 学 科
		人 間	2単位以上
総 合 科 目	社 会 ・ 環 境	6単位以上	6単位以上
	言 語 ・ 文 化	4単位以上	4単位以上
	精 神 ・ 身 体	3単位以上	3単位以上
	総 合 科 目 計	19単位	19単位
基 礎 科 目		13単位	14単位
外 国 語 科 目	英 語	10単位	10単位
	第2外国語	2単位	2単位
キャリア形成科目		7単位	8単位
専門基礎科目、専門共通科目 及び専門科目		79単位	77単位
合 計		130単位	130単位

総合科目については、各系列ごとに中欄又は右欄に掲げる単位数の修得を必修とし、かつ、当該総合科目の各系列ごとの修得した単位数の合計が19単位以上とならなければならない。

改 正 案 (平成29年4月改正予定のもの)

別表第2 (第47条関係)

区 分		機械システム工学科 知能デザイン工学科 電子・情報工学科 環境・社会基盤工学科	生 物 工 学 科 医 薬 品 工 学 科
		人 間	2単位以上
総 合 科 目	社 会 ・ 環 境	6単位以上	6単位以上
	言 語 ・ 文 化	4単位以上	4単位以上
	精 神 ・ 身 体	3単位以上	3単位以上
	総 合 科 目 計	19単位	19単位
基 礎 科 目		13単位	14単位
外 国 語 科 目	英 語	10単位	10単位
	第2外国語	2単位	2単位
キャリア形成科目		7単位	8単位
専門基礎科目、専門共通科目 及び専門科目		79単位	77単位
合 計		130単位	130単位

総合科目については、各系列ごとに中欄又は右欄に掲げる単位数の修得を必修とし、かつ、当該総合科目の各系列ごとの修得した単位数の合計が19単位以上とならなければならない。

備 考

○情報システム工学科  
及び環境工学科の学  
科名称を変更、医薬  
品工学科を追加